

## 第3次行財政改革大綱の骨子（案）について

### 1. 基本方針について

- 市民の福祉の向上と持続可能な行政サービスを提供するための行財政改革
- 真に必要な事務事業の取捨選択を行い、安定的な財政基盤を築くための行財政改革
- これまで実施してきた行財政改革の取組を基本としながらも、DXや民間活力を積極的に活用した行財政改革

### 2. 個別の取組方針

#### (1) 効率的・効果的な行財政運営

##### ①適正な事務事業の実施

###### 【取組内容】

- ・事務事業の見直し
- ・見直しを行うための一定の基準の設定
- ・民間委託等の活用（アウトソーシング）
- ・官民連携した取組の推進【新規】

##### ②補助金・負担金のあり方

###### 【取組内容】

- ・補助金の目的に沿った成果基準の設定
- ・定期的な見直し期間の設定（原則3年間）
- ・補助対象の適正化
- ・適正な受益者負担の設定（補助率は原則1／2以内）

##### ③DX推進による業務の効率化【新規】

###### 【取組内容】

- ・デジタル技術を活用した窓口の構築や行政手続のオンライン化
- ・AI・RPA等の活用
- ・デジタル技術の導入にあわせた業務改善
- ・セキュリティ対策の徹底

##### ④外郭団体

- ・市の関与のあり方を検討

#### (2) 公共施設のあり方と管理運営

##### ①公共施設のあり方

**【取組内容】**

- ・ 出雲市公共施設のあり方指針（第2次）の着実な実施

**②公共施設の管理運営**

**【取組内容】**

- ・ 施設の利用促進
- ・ 維持管理費の抑制
- ・ 施設ごとの長寿命化計画策定と取組の推進

**(3) 組織体制の充実と人材育成**

**①時代の変化に適応する組織・機構**

**【取組内容】**

- ・ 機動的かつ効率的な組織・機構の構築

**②人材育成と働きやすい職場環境【新規】**

**【取組内容】**

- ・ 職員の資質向上に向けた研修の実施
- ・ 人事評価制度の有効活用
- ・ 働き方改革の推進や職員の適正配置等による時間外勤務の縮減
- ・ ワークライフバランスの推進
- ・ 定年延長後も高いモチベーションを持った働き方の推進

**(4) 財源の確保と債務の抑制**

**①使用料・手数料の見直し**

**【取組内容】**

- ・ 応分な受益者負担
- ・ 施設等の運営費と使用料（率）の設定
- ・ 処理コストや近隣自治体の状況を勘案した使用料・手数料の設定

**②財源の確保**

**【取組内容】**

- ・ 収納対策の強化
- ・ 市の保有する資産の処分及び利活用
- ・ 新たな財源の確保

**③起債の抑制**

**【取組内容】**

- ・ 市債の新規発行額を抑制
- ・ 繰上償還の実施